

「冷凍餃子フライパンチャレンジ」に新たな仲間 フライパン張り付きの原因究明に向け ライオン株式会社がプロジェクトに参加！

味の素冷凍食品株式会社（以下、味の素冷凍食品）は、このたび「冷凍餃子フライパンチャレンジ」の取り組みにおいて、ライオン株式会社研究開発本部（以下、LION R&D）と共同で「ギョーザ」のフライパン張り付きの原因究明と対策の検証を実施することとなりました。



今日を愛する。

LION



Eat Well, Live Well.

Aji

AJINOMOTO.

共同検証の経緯と展望

お客様からお送りいただいた使い込まれたフライパンで当社の調理検証を行ったところ、フライパンをしっかりと洗浄することにより、一定数のフライパンの張り付きが改善されることが確認されました。検証の結果、張り付きの原因にフライパンの洗浄との関連が推測されたため、この仮説を検証するべく、「CHARMY Magica」など食器用洗剤を開発・販売する大手日用品メーカーのライオン株式会社に打診し、本取り組みをご理解、共感いただけたことから、共同での検証を開始することになりました。

当社はギョーザの張り付き問題という生活者の悩みを解消するため、LION R&D 内リビングケア研究所のサポートを受け、「ギョーザ」を調理する時に欠かせない「フライパン」という側面からも課題解決に取り組んでいきます。今後、共同での検証を通じ、当社の「ギョーザ」の改良に加え、新たな視点からも課題解決の糸口を見出していきたいと考えます。

LION R&D について

生活者の研究を軸に、幅広い分野にわたる基盤研究、製品開発研究、新研究活動の融合により、生活者一人ひとりの快適で健康な暮らしを目指した、新たな価値を提供する研究に日々取り組んでいます。種々の領域での新たな価値提供を通じて、パーパス（より良い習慣づくりで、人々の毎日に貢献する(ReDesign)) を実践します。

「冷凍餃子フライパンチャレンジ」プロジェクトについて

2023年5月、当社の「ギョーザ」がフライパンに張り付いてしまったというひとつの SNS 投稿から誕生した、「ギョーザ」の永久改良を目指すプロジェクトです。「検証のために張り付いたフライパンを送ってほしい」という呼びかけを受け、全国からお送りいただいたフライパンの検証を通じて、誰でも失敗なく、羽根つきギョーザが焼き上がる感動を届けることを目指しています。2024年1月9日(火)に、取り組みの成果として、「ギョーザ」のリニューアルを発表しました。